

第2回理事会 ご報告

日 時 令和4年7月9日(土) 9:30~11:30 ハーモニーホール座間大会議室

1 報告事項

1) 補助金について

(1) 単位自治会育成補助金

・振込予定日 : 8月5日(金) 全自治会、一括振込。

→・全単位自治会が申請書提出済み。

(2) 地区自連交付金

①申請書提出期日 : 7月9日(土)

②振込予定 : 7月中旬 ※申請書が出揃い、振込書類出来次第。

→・全地区自連が申請書提出済み。

2) 令和4年度座間市自治会役員研修大会(9/11予定)について

・第2回役員会で中止と決めた。→・理事会として了解。

3) 防災部・防犯部関連事業について

(1) 防犯パトロール車講習会

・第3回理事会(9/3)と同日開催。

→・午後1時頃から実施する予定。

→・パトロール実施者証を持っている方は更新日を確認し、3年以上過ぎていたら無効であり、県警本部に返却するので市自連事務局に預ける。

→・直近更新日が有効期間内の方は、更新日の記入と押印があるので、当日必ず持参する。

(2) 自主防災組織リーダー等研修会

・実施日 : 11月22日(火) 県総合防災センター(場所:厚木市)

・募集人数 : 13名

→・募集方法等詳細は、第3回理事会で案内する。

4) 広報部関連事業について

(1) 市自連ニュース第29号(発行予定日:8/1)

記事 1頁:今年度の各部メンバー紹介

2頁:令和4年度座間市大風まつりへの市自連協力

単位自治会活動事例紹介(ひばりが丘第一自治会の親睦会)

令和4年度市民レクリエーション大会予定表

→本日確認できた市レク日程等の情報も追加する。

(2) 市自連ホームページへの投稿促進

・広報部員が担当する地区自連

村井:立野台、緑ヶ丘、栗原、南栗原

吉岡:座間、入谷第1

稲山：新田宿・四ツ谷、入谷第2

吉田：相模が丘、小松原

田村：相武台、ひばりが丘、東原・さがみ野

→・広報「ざま」向け寄稿の代表理事への依頼連絡も担当者がする。

5) 市との意見交換会について

(1) 第1回開催日：7月1日(金)

議 題：

▷消防本部より

「消火栓取り扱い訓練に関する事」、「消防団入団に関する事」

「令和4年度職場説明会開催について」

→・消火栓は市内に約1000基あり、そのうち333基にはホース等が入った格納箱が設置されている。

→・市消防職員(18~26歳くらい)を募っており、8/6に市消防本部で説明会を開催する予定。

→・消防団入団希望者も募集している。

▷市福祉部福祉長寿課より

「令和4年度座間市災害時避難行動要支援者名簿・個別支援計画書の受領について」

→・市職員が対象者に個別訪問したことで情報収集でき、個別支援計画作成に役立った。

・令和3年度名簿受領自治会9割ほど。

→対象者のいない自治会もあるため。

・令和4年度対象自治会：122自治会。行政は7/11から令和4年度名簿を自治会長に発送する予定。

→受領後に、更新情報などあれば市に連絡してほしい。

→・民生委員や市社協にも同じものが配布される。

→・何度訪問しても、1割位の名簿登録者とは連絡がつかない。

▷市資源対策課より

「廃棄物減量等推進審議会委員の選出について」

→・市自連役員会で環境担当役員を委員に選出。

「自主美化デーでの草木類や汚泥の処分方法」

→・市資源対策課の文書は自治会長に来週以降、郵送される。

→・自主美化デーは、草木類は資源対策課、汚泥は道路課。行政の担当窓口が違うので、それぞれに申し込む。

▷建築住宅課より

「木造住宅無料耐震相談事業について」

「危険ブロック塀等撤去に伴う相談・補助事業について」

→古い耐震基準のままの住宅がかなり存在する。

→耐震工事の費用は、一般的な2階建て住宅で300万円ほど。

▷市民協働課、危機管理課、建築住宅課との協議

「自治会館（集会所）の耐震診断や、耐震工事への助成について」

- ・今後、関係部署と協議していく。
- ・行政は、一般家屋しか対象としていない。
- ・自治会館は地域避難所としての役割もあり公共性は高いので、助成対象とするよう要望、協議を継続したい。

(2) 第2回（9/15（木））の協議事項案

- ・提出期日：7月29日（金）
- ・協議事項としたい案件がある場合、事務局にメール等で報告する。

6) 自治会功労者表彰について

(1) 対象者と表彰式

①対象者の人数：自治会長表彰14名、理事表彰1名

②表 彰 式：11月26日（土）第4回理事会 会場：サニープレイス座間

- ・研修大会が中止のため、理事会と併せて表彰式を行なう。
- ・対象者は事務局で最終確認中、第3回理事会でリストを出す。

2 協議事項

1) 市民レクリエーション大会について

(1) 経費の負担比率（案）

- ・第1回理事会での協議を踏まえ、市民レクの経費について、3年かけて自主財源と補助金とが1/2ずつの割合になる案を役員会で検討し、理事会に提案した。案には、現在の物価上昇率などは加味していない。
 - ・この経費負担比率（案）は、今まで、行政から市民レク振興事業補助金を上限額280万円満額交付してもらうことを前提に、均等割4：世帯割6の比率で280万円を地区自連に配分し、予算をたてるよう市自連が依頼していたやり方を改め、補助金は必要経費の1/2以内で交付を受けることが「市地域自治振興事業補助金交付要綱」の定めなので、可能な限り早く是正すべきと役員会が判断し、提案した。
- 意見・決定内容が今年度からの適用だと、地区自連の年間予算変更を強いることになり市民レクの計画がスタートする段階であり、混乱が避けられない。
- 回答・重々承知の上でお願いします。しかし、補助金の正しい交付の受け方には是正することは必要。だからこそ、今年度は是正の移行期間の1年目として、その影響をできるだけ抑えるよう、補助金と自己負担の配分割合を令和元年度実績ベースを基準に、地区自連が緩やかに変更できるよう立案した。
- ・従来、補助金割合が5割以上であった地区自連は、今までより補助金割合が減る。結果、地区自連や自治会の自主財源割合が増えることになり、地区や自治会の負担には限りがあるため、特に補助金割合が大幅に5割を超えていた地区では、市民レクの規模縮小や景品単価の減額に繋がることは予想できるがやむをえない。しかし、今まで補助金割合が5割を下回っていた地区では、逆のことが言える。

→結論・理事会として案を承認。3年かけ補助金と自主財源割合を1/2ずつにする。
令和4年度と令和5年度は、地区自連ごとに補助金と自主財源比率は異なることになる。

(2) 傷害保険

・次の補償内容で見積はとる（1名当たり）。

死亡・後遺障害：4000千円

入院保険金日額：5000円

通院保険金日額：3000円

包括契約特約：熱中症危険補償特約、往復途上傷害危険補償特約

→「市レク大会基本方針」に基づき、徒競走、リレー、サッカーなど、
保険料率がB料率やC料率になるものは、別途地区自連が個別にその競技の
分だけ保険に加入する。

(3) 実施計画書等の提出

①期限：8月22日（月）

②提出物：「令和4年度市民レクリエーション大会 実施計画書」

「令和4年度市民レクリエーション金融機関口座名報告書」

→実施計画書が揃い次第、見積もりを取り保険料を決定する。

実施計画書に記載の参加人数と開催日数（事前準備分含む）が見積もりには
必要なため、8/22を提出期限とした。

※開催しない地区もその旨、事務局に連絡する。

2) 地区自連の現状について

→代表理事が調査し、メールで報告する地区自連。

入谷第2、立野台、ひばりが丘、南栗原

→自治会長等から直接ヒアリングする地区（後日、地区自連会議等に役員が出向く）。

新田宿・四ツ谷（7/24 10:00～新田宿コミセン）、入谷第1（7/12）、
相模が丘（別途調整）

→上記以外の地区自連からは情報入手済。

3 その他

1) 座間市交通安全対策協議会の夏の交通事故防止運動(7/11～20)について

・協議会から運動への協力依頼があったので、啓発品とチラシを配布してほしい。

→意見・自治会数分ない中途半端な数では、配布が難しい。チラシについては、
回覧枚数ほしいが、せめて掲示する分はほしい。

回答・そのとおりであり、協議会事務局にその旨申し入れる。

2) 市自連事務局の夏休みについて（事務局）

・期間：8月12日（金）～16日（火）

→理事会として了解。

3) 市民レクリエーション大会の日程確認

- ・新田宿・四ツ谷⇒ これから詰める
- ・座間地区河原宿⇒10/29（土）開催 詳細は 7/24 に協議する。
- ・南栗原 ⇒8 月下旬に決定する

4) 防災無線について

- ・ひばりが丘地区（ひばりが丘第2自治会）：防災無線が聞こえない。大和市ものは、よく聞こえる。
 - ・小松原地区（アガペ付近）：音割れ・反響などで内容が聞き取れない。
アガペセンターの近くに倉庫ができた、その影響か。
- ・役員）「いさまメール」で同内容が届くが、利用できない方もいるので、行政に問い合わせしてみる。

5) 夏祭りについて

- ・開催の予定があるところは、市自連ホームページで周知したいので事務局に連絡してほしい。

以 上